

シリーズ 子ども・子育て新システム VOL.4

ケアマネージャーのいない介護保険?



新システムにおいて想定されている「子ども園」の利用のしかたについて説明します。

まず、保護者は市町村の窓口で「要保育認定」の申請を行い、市町村の担当者が調査のうえ、利用時間の区分(例えば、「標準」であれば一日4時間まで、といった具合)を認定し、受給者証のよなものを交付します。

次に、保護者はその受給者証のようなものを持って希望する「子ども園」で申し込みをして、入所可能であれば契約成

立となりますが、定員などの問題ですぐに入所できない場合は待機するか、ほかの「子ども園」を探さなくてはなりません。

入所した場合、保護者は自己負担(負担割合などは自己負担)を「子ども園」に支払い、差額は市町村が「子ども園」に支払います。言ってみれば「ケアマネージャーの存在しない介護保険」のようなものであり、市町村は要保育認定と支払事務だけを行うことになりま

【宗谷地方本部発】昨年12月15日に開催した「稚内市労連青年部クリスマスパーティー」を

紹介します。

以前は、組合員や家族などの相互交流事業として開いていましたが、この数年組織強化の目的で、青年部員同士の交流を深める独自の恒例行事



議論が集中した「臨時・非常勤職員」の課題は、全体の課題=1月7日



田島恵一さん

2日目は、単組三役を対象とした「討論コース」、臨時・非常勤等職員の課題や公務員制度改革の現状などを中心に学習する「学習コース」に分



松本敏之さん

参加者から14本の発言があり、「スト批准投票」の賛否が分かれた。臨時・非常勤等職員の賃金労働条件が中心となった。



相原久美子さん

「投票名簿チェック、投票箱を持って職場をまわる」などの発言があった。臨時・非常勤等職員の処遇改善は、「独自削減中



高柳英喜さん

「学習コース」 I「官製ワーキングプアの現状と課題」

地域のリーダーとして役割果たそう

自治労道本部2011国民春闘討論会

春闘討論集会の1日目は、全体集会以連合中央アドバイザーの田島恵一さんの講演「これからの

員と自治労本部高柳英喜企画部長が講演した。最後の全体集約で山上委員長は、「使用者側は、労働者を分断して、支配する力を強めてくる。60万人の非正規職員を差別や区別せずに、同じ働く労働者として同時並行的

に、改善にむけて全体が取り組むのが運動の趣旨である。この認識を一致させ、当面する『臨時・非常勤等職員の処遇改善、雇用安定にむけた法改正を求めると200万人署名』の成功を勝ち取る」と集約した。

は、「若年層にもっと組合の大切さを伝えるべき。労働者は常に弱い立場に置かれている。かつて臨時非常勤は補助的業務だったが、現在は定数内職員と同じ仕事だ。今の仕事そのものがダンピングされていることに怒ろ」と話した。

ヒロちゃんの国会だより

1月下旬に第177回通常国会が開会されますが、ねじれ国会下で、野党勢力の抵抗が予想されます。し

予算の早期成立全力で 村住民のために日夜働いてる地方公務員の皆さまの待遇改善、停滞している北海道経済の活性化にむけて、皆さまとともに尽力して参ります。

今後、北海道や市町村住民のために日夜働いてる地方公務員の皆さまの待遇改善、停滞している北海道経済の活性化にむけて、皆さまとともに尽力して参ります。

相原久美子参議院議員 臨時・非常勤等職員の賃金・労働条件改善について、自らの基軸の課題として取り組んできたことを話した。

200万円にならない層の所得の改善には法律の壁があるため、議員連盟を立ち上げた。パート労働法から除外されている人たちの法の適用や非常勤職員にも手当てを出せるような法律改正に

高柳英喜自治労本部総企画総務局長 公務員制度改革基本法に基づき、次の通常国会に国家公務員法の改正案

が提出される予定だが情勢が微妙で読めない状況。国公は通ったが、地公が通らない、審議にもかからないという恐れがある。労働基本権について は、キーワードは『自

※講演や討論の詳しい内容、議案は、HP【単組・組合員専用】1月7日12日の記事に掲載

固い「団結」で盛り上がった



職場だより

【宗谷地方本部発】昨年12月15日に開催した「稚内市労連青年部クリスマスパーティー」を

紹介します。

以前は、組合員や家族などの相互交流事業として開いていましたが、この数年組織強化の目的で、青年部員同士の交流を深める独自の恒例行事

【宗谷地方本部発】昨年12月15日に開催した「稚内市労連青年部クリスマスパーティー」を

紹介します。

以前は、組合員や家族などの相互交流事業として開いていましたが、この数年組織強化の目的で、青年部員同士の交流を深める独自の恒例行事

【宗谷地方本部発】昨年12月15日に開催した「稚内市労連青年部クリスマスパーティー」を

紹介します。

以前は、組合員や家族などの相互交流事業として開いていましたが、この数年組織強化の目的で、青年部員同士の交流を深める独自の恒例行事

【宗谷地方本部発】昨年12月15日に開催した「稚内市労連青年部クリスマスパーティー」を

紹介します。

以前は、組合員や家族などの相互交流事業として開いていましたが、この数年組織強化の目的で、青年部員同士の交流を深める独自の恒例行事

忙中余話

「タイガーマスクの話がニュー」

「タイガーマスクの話がニュー」

「タイガーマスクの話がニュー」